

2021年5月18日

報道関係者各位

**JOYLの業務用製品「長徳®」キャノーラ油  
20%CO<sub>2</sub>削減効果で国際規格準拠のCFPマークを取得  
自社製品で環境課題の解決に貢献、サステナビリティを推進**

株式会社 J-オイルミルズ（東京都中央区、代表取締役社長:八馬史尚、以下当社）の業務用製品「長徳®」キャノーラ油（なたね油）はこのたび、CFP（Carbon Footprint of Products）マーク<sup>※1</sup>を取得しました。本算定では、通常のなたね油との比較による20%のCO<sub>2</sub>削減効果が認められています。CFPマークは、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）<sup>※2</sup>が運営する第三者認証で、国際規格であるISO/TS14067:2013（製品のカーボンフットプリント-算定およびコミュニケーションにかかる要求手法および指針）に準拠しています。

「長徳®」キャノーラ油は、おいしさはそのままに、揚げられる期間を長くするために開発された当社の技術「SUSTEC®」を活用し、通常の油より3割長持ちさせることが可能です。天然資源である原料（穀物）の使用量を減らすだけでなく、サプライチェーン全体での活動を抑制できることから、今回、そこから排出されるCO<sub>2</sub>発生量の抑制効果を算定しました。原材料調達段階、生産段階、流通段階、使用・維持管理段階、廃棄・リサイクル段階、全ライフサイクル段階を対象とし、従来のなたね油と比較した際の、モデル店舗における1年間の使用量あたりのCO<sub>2</sub>排出削減量を算出した結果、「長徳®」キャノーラ油のライフサイクル全体におけるCO<sub>2</sub>排出量は、従来のなたね油と比較して削減率20%であると算定されました。（食材調理時の油の加熱にかかる環境負荷は算定に含まれていません）。

当社は今後、CFPマークを通じて同商品のCO<sub>2</sub>削減効果について、消費者やステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを促進してまいります。算定方法の詳細につきましては下記サイトにて、ご覧いただけます。

URL: [https://www.j-oil.com/sustainability/materials/cfp\\_data\\_chochotokutoku.pdf](https://www.j-oil.com/sustainability/materials/cfp_data_chochotokutoku.pdf)



CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
<https://ecoleaf-label.jp>  
JR-BE-20002C

製品種別：食用菜種油  
製品容量：18L  
型式：16.5kg 缶  
外装サイズ：縦 238×横 238×高さ 349(mm)  
JANコード No：4902590108820  
総重量：17.7kg

## ※1 CFP マーク

CFP マークはエコリーフ環境ラベルプログラムで取得できるマークです。エコリーフ環境ラベルプログラムは、CO<sub>2</sub>の見える化を推進し、その削減を目指すことを目的とするプログラムで、LCA（ライフサイクルアセスメント）手法を用いて製品の原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体における定量的環境情報を「見える化」（表示）する仕組みです。「見える化」された情報に基づき、提供者（事業者）と利用者（消費者等）間における環境負荷削減努力のための相互理解、コミュニケーションを促進します。

## ※2 一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO：さんぽ）

地球資源に依存した経済活動の影響を受け自然環境が限界を迎える中で、「企業経営」の視点から様々な社会課題を克服する方策を模索し、持続型の新たなビジネスモデルの構築に資する「サステナブル経営」を推進することにより、「心豊かな未来」の実現を目指す組織。「心豊かな未来を SuMPO の業（わざ）で創ります」を経営理念として 2019 年 10 月に事業開始。製品や組織の一生（ライフサイクル）を通じた環境影響を「見える化」する LCA 手法の国内有数のエキスパート機関であり、ESG 対応における信頼ある情報開示ツール「エコリーフ環境ラベルプログラム」を国際規格に基づき運営。これらを SuMPO の業として、企業経営の「サステナブル経営」への変革を支援する。

<https://sumpo.or.jp/about/summary.html>

### J-オイルミルズの CFP ラベル取得に関するコメント

サステナブル経営推進機構 カーボンニュートラル事業部長 神崎昌之様

今回、J-オイルミルズ様が「長徳<sup>®</sup>」について、脱炭素化社会への貢献を裏づける第三者検証型のカーボンフットプリントを取得されたことは、まさに業界をリードする活動であると認識しております。これは菜種や大豆等の原料を大切に使用する製品技術とも言え、農林業分野が世界の温室効果ガス排出量の 1/4 を占める中で、このように資源生産性を高めつつ脱炭素化社会に貢献してゆく製品こそが今後ますます重要となります。引き続き事業と一体となった ESG 経営をさらに推進されることを期待します。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社 J-オイルミルズ コーポレートコミュニケーション部 広報・IR グループ

Tel : 03-5148-7103 Fax : 03-5148-7107 E-mail : pr@j-oil.com